

かがやく浜の子

平成27年5月

えがおいっぱい『浜の子運動会』に

朝7時55分頃になると、教室から子どもたちの歌声や応援の練習が聞こえてきます。今月のゴールデンウィーク明けから、明日実施する『浜の子運動会』に向け、どの子どもも一生懸命練習に取り組んでできました。先日行った総練習での開閉会式の姿は圧巻でした。1年生から6年生までが「ぴしっと」整列し、大きな声で歌い返事をしたり、応援合戦で張り切って動いたりする姿に感動し、胸が熱くなりました。

本年度のスローガンは「みんなの心に火をつけろ」です。この火には、3つの思いが込められています。1つめの火は「やる気」自分やクラスのめあてに向かって100%の力を出すための心の火です。2つめの火は「協力」クラス、学年、赤白の色ごと、みんなで力を合わせるための心の火です。そして3つめは「最後まで」運動会が終わる最後まで、あきらめずに力を出し切るための心の火です。このスローガンは子どもたちが学級で話し合い決定した意見を学校全体で話し合う代表委員会で協議をし、子どもたち自らが決めたものです。一人一人がこのスローガンを理解し、全力で取り組む姿に「子どもたちが自分で決めること」のよさや責任を感じます。もちろん御家庭の皆さんの応援や教師の指導が入ってこそですが、自分たちで決めたことを自分たちでつくっていかうという意識の高まりが見られます。

6年生はこの行事のすべてにおいて、リーダーとして動いています。応援練習では、応援の企画や計画を立て、下級生に指導をするために各学級を回り、自らも全力で応援を行っています。これも自分たちで決めたことを自分たちでつくっていかうという主体的な意識や態度を育てる場になりつつあります。人の持つよさや力は無限大です。じっくり丁寧な指導をした後は、子どもを信じて待つことも大切な指導であると感じています。

本年度から保護者や地域の皆様が見つけてくださった子どもたちの『かがやく姿』を募集し、大人がみんなで共有することで『子どものよさを見取る大人の目』を共に磨いていきたいと考えています。別紙にて配布しますので、ぜひお寄せください。学校だよりやホームページ等でも紹介させていただきます。まずは、浜の子運動会でのかがやく姿から始めたいと思います。よろしくお願いいたします。

校長 増田久美子



5年生に組み体操を教える6年生